

第2号



あん

らく

まん

安

楽

満

通信



モリトーは、安心と楽と満足を提供します！

モリトーはこんな会社でした。(2)

試作した鉄くずの山を乗り越え、1993年、介護リフトつるべ3機種（ベッド用、お風呂用、玄関用）が完成した。地元の尾張地域で発売を開始したが、当初は全く見向きもされず半年が過ぎた。大げさで、邪魔、そんなものに吊られるなら死んぼうがまし・・・等々。門前払いの連続でした。そんな中、「どうしてもおばあちゃんをお風呂に入れたい、何とか出来ないか」と問合せが入った。お風呂の桶のサイズが700×800mm、洗い場含めて畳1畳くらいの狭いお風呂でした。ここに、つるべFセットの第一号が設置されました。市の単独事業による助成金で障害者の個人負担分がゼロであったことやヘルパーさんの口コミで徐々にご利用者が増えていきました。それならと意を強くし、翌年1994年6月大阪国際メディカルショーに初めての出展。わずか3m×3mのスペースに、電動ベッドとBセット、車いす、浴槽とFセット、スタンド付きのGセットなど、3機種のつるべやテーブル、椅子などが、ぎゅうぎゅう詰め。ブースの中に人が立つと、来場者が中に入りにくくなる状態だった。ブースに来られた方々からは好意的な感想をたくさんいただいた。特に、印象的だったのが、当時無職のOTだった古田恒輔さん（現在神戸学院大学総合リハビリテーション学部作業療法学科教授）がブースに来られた事。つるべBセットを蹴飛ばしながら「角パイプが邪魔だ!」「けど、これおもしろいな!」と興味をもっていた。そして、その時の一言がモリトーの将来を大きく左右することになった。



1994年大阪城ホールで開催された
大阪メディカルショー3m×3mブースのイラスト



MORITOH CORPORATION

株式会社 モリトー

本社：愛知県一宮市東島町3-36（☎0120-65-2525）

営業所：札幌・仙台・埼玉・東京・中部・大阪・岡山・福岡

テレビコマーシャル全3部をご覧ください！



入浴編



リフト編



ドライブ編

介護保険レンタル対応商品

介護リフトつるべー BBセット

天井走行式安全懸架装置で室内での移動も安全楽々で可能です。

No Lifting Care

人の手に頼った力任せの介護はもうやめよう！
スリング PAO を使って余裕を持った老老介護も可能です。



スリングパオ
介護保険特定福祉用具（1割負担）

Fine Lifting Care

ご自身の力を発揮してチャレンジしてみよう！
ハーネスを使って端座位姿勢から座位移乗、そして立位姿勢から立位歩行も可能です。



スリングハーネス
介護保険特定福祉用具（1割負担）



9mレール、免荷リフト
SS300 スプリングハンガー付き
550,000 円
(体重計はオプション、取付工事費、下地補強は別途見積り)



MORITOH CORPORATION

株式会社 モリトー